

## ボランティア活動員への感謝状贈呈式

令和元年5月23日(木)、ボランティア活動員への感謝状贈呈式及びボランティア活動員と病院関係者との懇談会が開催されました。贈呈式では、病院長から継続してボランティア活動に取り組まれている活動員の方々に感謝状が贈られ、日々の活動への感謝が伝えられました。引き続き行われた懇談会では、活動員の方から病院でのボランティア活動内容の報告や要望など、貴重なご意見をたくさんいただきました。



## キッズセミナーを開催しました

令和元年5月18日(土)、「看護の日」看護週間事業の一環として、社会に「看護」を広くアピールするために、徳島大学病院看護部と徳島大学医学部保健学科が協力し、「ナースのお仕事を体験しよう!」をテーマに体験セミナーを行いました。小学生18名と同伴者13名の参加があり、車いすを押したり、手を洗ったり、赤ちゃん人形のお着替えをする等に真剣な表情で取り組みつつ、親御さんと協力しながら笑顔あふれる看護師体験となりました。



## 市民公開講座のご案内

## 徳島県民がんフォーラム

【日時】令和元年9月8日(日) 13:30~16:00(受付13:00~予定)  
【場所】大塚講堂(蔵本キャンパス内)  
【参加費】無料(聴講券が必要) 【問い合わせ】がん診療連携センター Tel:088-633-7312

## 第一回日本オープンイノベーション大賞選考委員会特別賞受賞

平成31年3月5日(火)、炭酸アパタイトを使った骨補填材(人工骨)の開発及び実用化に関する取り組みが評価され、当院口腔外科の宮本洋二科長が、内閣府の第一回日本オープンイノベーション大賞選考委員会特別賞を共同受賞しました。炭酸アパタイトは宮本教授と九州大学の石川教授が共同開発し、実用化した新規の人工骨です。ヒトの骨の主成分である炭酸アパタイトを世界で初めて人工合成することに成功しました。炭酸アパタイトは体の中で吸収して、骨と置換する優れた性質があります。わが国では、インプラントのための骨造成術への使用が認められた初めての人工骨です。(いぎいざらいふno.61特集掲載)



## デジタルサイネージを設置しました

平成31年3月1日(金)、外来診療棟1階の正面玄関にデジタルサイネージを設置しました。左側はタッチパネルになっており、連携病院の検索が可能です。また、徳島大学病院の情報等をお知らせする動画も配信しておりますので、ご来院の際には是非ご覧ください。



## 総合案内ボランティア大募集

- ・病院玄関での受診手続きの補助
- ・車いすの患者さんの介助、搬送

【お問い合わせ】徳島大学病院総務課 Tel:088-633-7463